

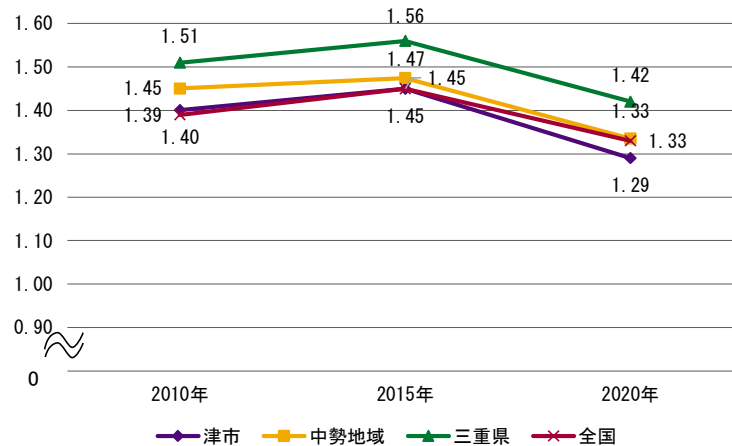
中勢地域

津市の人口動態

自然動態（出生）

津市の合計特殊出生率は、2010年以降、三重県や中勢地域の平均をやや下回る水準で推移している。15歳以上の女性の有配偶率については、出生率の高い20歳代で、津市は三重県平均をやや下回る。一方、有配偶出生率については、各年齢階級で三重県、全国平均とほぼ同水準となっている。

図表IV-1 津市・中勢地域・三重県・全国の合計特殊出生率(2010・2015・2020年)



(資料)総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」

図表IV-2 津市・中勢地域・三重県・全国の女性有配偶率(2015・2020年)

		年齢階級別女性有配偶率							女性有配偶率 (15～49歳)
		15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	
2020年	津市	0.00	0.06	0.35	0.63	0.71	0.73	0.74	0.50
	中勢地域	0.00	0.07	0.36	0.62	0.71	0.73	0.73	0.51
	三重県	0.00	0.08	0.37	0.63	0.72	0.74	0.74	0.51
	全国	0.00	0.07	0.33	0.58	0.68	0.70	0.70	0.48
2015年	津市	0.00	0.06	0.38	0.64	0.72	0.75	0.75	0.51
	中勢地域	0.01	0.08	0.39	0.64	0.72	0.74	0.75	0.52
	三重県	0.01	0.09	0.40	0.64	0.72	0.75	0.76	0.53
	全国	0.01	0.08	0.35	0.59	0.68	0.70	0.71	0.49

(資料) 総務省「国勢調査」

図表IV-3 津市・中勢地域・三重県・全国の有配偶出生率(2015・2020年)

		年齢階級別有配偶出生率							有配偶出生率 (15～49歳)	人口千人当たり出生数
		15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳		
2020年	津市	0.80	0.35	0.23	0.16	0.07	0.01	0.00	0.07	68.90
	中勢地域	0.62	0.36	0.23	0.16	0.07	0.01	0.00	0.07	69.67
	三重県	0.69	0.36	0.23	0.16	0.07	0.01	0.00	0.07	69.36
	全国	0.80	0.36	0.22	0.17	0.08	0.02	0.00	0.07	72.99
2015年	津市	0.74	0.39	0.23	0.17	0.07	0.01	0.00	0.07	73.03
	中勢地域	0.76	0.38	0.23	0.16	0.07	0.01	0.00	0.07	73.60
	三重県	0.76	0.37	0.24	0.16	0.07	0.01	0.00	0.07	73.65
	全国	0.81	0.38	0.24	0.17	0.08	0.02	0.00	0.08	78.08

(注1)「人口千人当たり出生数」は、有配偶者千人当たりの出生数。

(注2)ここでの有配偶出生率は、2019・20年と2014～16年の平均出生数を2020、15年の有配偶者数で除した値。

(注3)「15～19歳」は他の年齢階級とは異なる要因で比率が特になくなっているため、色づけの対象外とした。

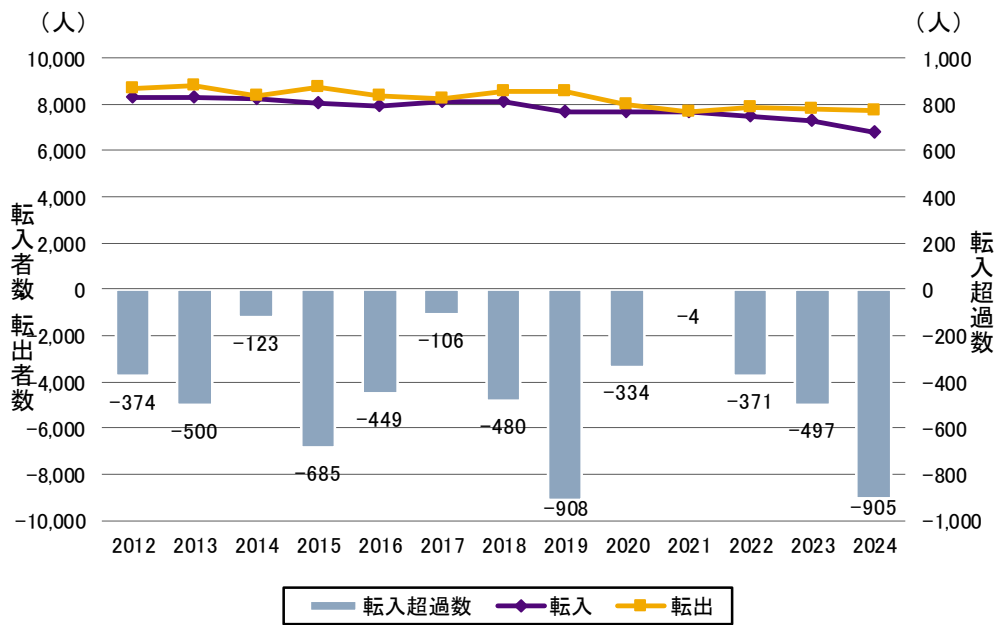
(資料) 総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」

社会動態（転出入）

2012年以降転出超過が続いており、直近の2024年は905人の転出超過となっている。2024年について年齢階級別に転出入を見ると、特に20歳代の転出超過が顕著である。

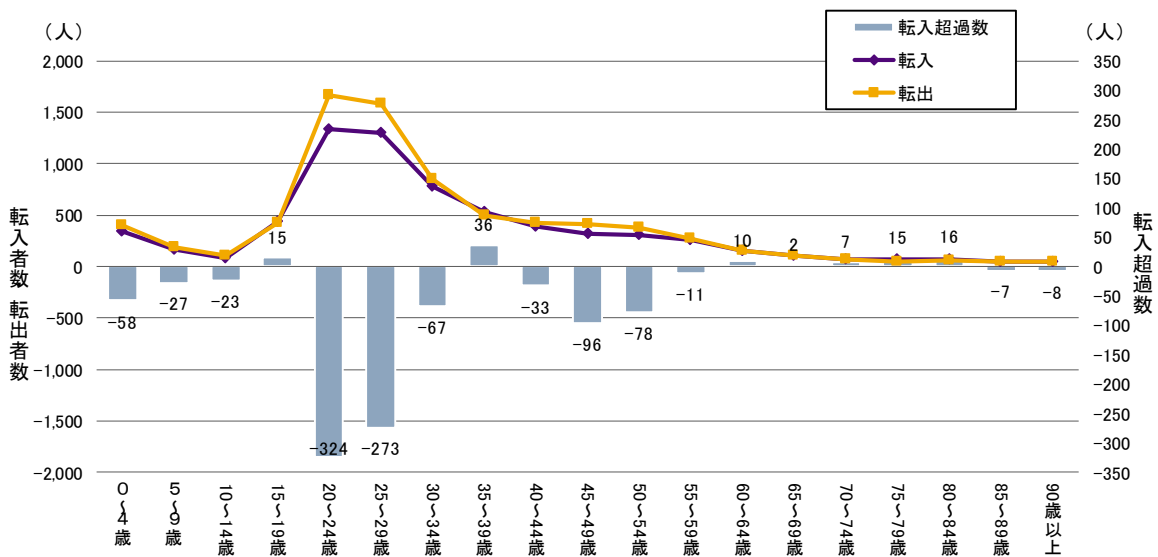
2012年と2024年における転入者数上位の自治体を整理すると、松阪市や鈴鹿市といった近隣自治体からの転入が多い傾向に変化はない。また、県外との転出入については、名古屋市や東京都特別区部に対する転出超過数が拡大している他、2024年には新たに大阪市が転入者数上位自治体として加わっている。

図表IV-4 津市の転入数・転出数・転入超過数の推移(2012～2024年)



(注) 日本人のみ (資料) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

図表IV-5 津市の年齢階級別の転入数・転出数(2024年)



(注) 日本人のみ (資料) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

図表IV-6 津市の主な転入・転出先と転入超過状況(2012・2024年)

2012年

	転入者数上位	転入	転出	超過
1	松阪市	875	849	26
2	鈴鹿市	695	769	-74
3	名古屋市	500	653	-153
4	四日市市	483	495	-12
5	伊勢市	296	176	120
6	東京都特別区部	251	365	-114
7	伊賀市	173	101	72
8	亀山市	172	227	-55
9	名張市	147	120	27
10	桑名市	138	178	-40

2024年

	転入者数上位	転入	転出	超過
1	松阪市	723	666	57
2	鈴鹿市	622	580	42
3	名古屋市	426	718	-292
4	四日市市	404	483	-79
5	伊勢市	246	208	38
6	東京都特別区部	236	451	-215
7	亀山市	142	184	-42
8	伊賀市	134	93	41
9	大阪市	126	189	-63
10	桑名市	121	122	-1

(凡例) 三重県 中部 関西 関東

(注) 日本人のみ

(資料) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」